

枇杷島保育園 調理員 青山・金子・竹内



今年度も『楽しく食べる元気な子』を目標に、年齢に合わせた様々な食育の

取り組みをしてきました。子どもたちは、どんな様子だったのでしょうか?クラスの先生に聞いてみました。 《ひまわり組》

- ◆ 自分たちの「ひまわりわくわくスター畑」があることを喜び、様々な野菜の生長に興味を持って取り組んでいました。水やりや収穫にも意欲的で、野菜の状態が悪いと心配して、「水をあげればいいんじゃない?」と言ったり、収穫できそうな野菜を見つけては、「おいしそうだね」「取っていい?」と、嬉しそうにしていました。収穫した野菜は、苦手な野菜でも「嫌いだけど食べる」とがんばって食べたり、「家で食べるよりおいしい」と喜んで食べていました。
- ◇ 時計を意識するようになり、ほとんどの子が決められらた時間内で食べられるようになりました。 おかわりする子も多いです。
- ◇ 包丁を使っての野菜切り、お団子作りなど、どの食育活動も意欲的に取り組んでいました。
- ◆ 当番による配膳活動では、姿勢の良い子から配る、もらっていない人はいないか聞くなど、子ども たち自ら考え行動する姿が見られました。

《ばら組》

- ◆ 春の頃は、「食べられません。減らしてください」「ピーマンが嫌い」「しいたけが嫌い」など、苦手な食材に苦戦していましたが、少しずつ苦手な物でも頑張って食べてみよう、という気持ちが見られるようになり、今では毎日お皿もお茶碗もピッカピカで、残食もなく、何回もおかわりをするくらい食欲旺盛です。
- ◆ 箸の持ち方、姿勢、食べ方や食べこぼしなど、食事のマナーを守って食べられるようになりました。 食べ終わるまで、静かに話をしないで食べられるようになり、すごいなぁ~と感心しています。

《さくら組》

- ◆ 5分から始めたもぐもぐタイムもどんどん長くなり、今では何分間集中して食べられるか、毎日挑戦しています。心身ともにみんな大きく成長中です。

《すみれ組》

- ◆ 春の頃は、苦手な物を食べるのに時間がかかっていましたが、今ではほとんどの子が好き嫌いなく、おかわりするくらいたくさん食べています。
- ◆ 進級に向けて、2歳児は箸に挑戦し、1歳児は下からスプーン・フォークが持てるようにがんばっています。

《つぼみ組》

- ◆ 手づかみすることが多かった子どもたちですが、スプーンやフォークの 持ち方を伝えたり、支えたりすることで、今ではほとんどの子がスプー ンやフォークを使って1人で食べられるようになりました。
- ◆ 野菜など苦手な食材があるとなかなか進まない子もいましたが、「大きい お口見てみたいな」「食べるとお肌がツルツルになるよ」など声をかける ことで、少しずつ食べられるようになりました。





38

ひなまつり







〈メニュー〉 Oちらしずし 〇肉団子 〇白菜の昆布あえ ○沢煮椀

《ひまわり組》 楽しい時間を過ごしました!

今までお世話になった先生た ちをクラスに招いて、一緒に給食 を食べました。保育園での思い出 など話は尽きず、大盛り上がりで した。











<u>ひまわり組 リクエストおやつ</u>

第1位 アップルパイ

第2位 ふのキャラメルスナック

第3位 スイートポテト

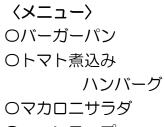
他は、大学いも、みたらしだんごなど

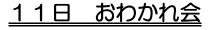
今月は、ひまわり組のリクエストおやつ をすべて取り入れました。保育園最後のお やつの時間、楽しんでくれたかな?





アップルパイは、圧倒的人気 で第1位となりました!





この日は、ひまわり組のリクエス トメニューでした。







